

「ゆきの絵本」の展示について

群馬県立図書館では、絵本の展示コーナーを設け、季節ごとにテーマを決めて絵本の紹介を行っています。ふだんは書庫にある古い絵本も、テーマに合わせて紹介しています。今回は、2月17日の「天使のささやきの日」にちなみ、「ゆきの絵本」と題して展示します。

自動車を運転する大人にはやっかいに感じる雪も、子どもたちにはとてもうれしいものです。雪だるまや雪合戦、ソリやスキーなど、雪があるからこそ楽しめる遊びやスポーツがたくさんあります。

絵本にも、雪のある生活を楽しんだり、逆に雪の厳しさを感じたりする場面が出てきます。雪のある情景や登場人物たちの気持ちを想像しながら、家族や親子で絵本を楽しんでいただければ幸いです。

なお期間中は、約30点の展示・貸出を行います。

参考：「天使のささやき」とは、「ダイヤモンドダスト」のこと。1978年2月17日に北海道幌加内町母子里で、非公式ながら国内最低気温マイナス41.2℃を記録しました。これにちなんで、同町の「天使の囁き実行委員会」が1994年に、「2月17日」を『天使のささやきの日』として制定しました。

- 展示期間 令和6年12月27日（金）から令和7年2月26日（水）まで
- 展示場所 1階 絵本の展示コーナー

※展示資料の一部です。

書名	著者	出版社	出版年月
雪のふしぎ	いしがき わたる／え	マイルスタッフ	2023.11
ゆきってなあに？	ユーヴァル・ゾマー／さく	国土社	2023.10
ゆきのようせい	松田 奈那子／作	岩崎書店	2021.10
ゆきのひのいえで	まるやま あやこ／作・絵	学研教育出版	2014.11
てぶくろをかいに	新美 南吉／作 柿本 幸造／絵	講談社	2013.1
きらきら	谷川 俊太郎／文 吉田 六郎／写真	アリス館	2008.11